

国際大会出場部会・個人—2013年10月～2014年3月—

第89回マレーシアオープン2013

2013/10/19-20 マレーシア・クアラルンプール

女子陸上競技部 清水 珠夏(文4)

▶ 100M 幅跳び 3位

2013年フェンシング ジュニアワールドカップスロバキア大会

2013/11/17 スロバキア・ブラティスラバ

フェンシング部 簾内 長仁(理1) ▶ 出場

第19回日韓学生対抗自転車競技大会

2013/11/1-4 韓国・全羅南道羅州

自転車競技部 佐伯 亮輔(法1) 宮本 隼輔(経1)

▶ 団体対抗戦 出場

2013年フェンシング ジュニアワールドカップ ドイツ大会

2013/11/30 ドイツ・ドルマーゲン

フェンシング部 曾我 啓介(商2) ▶ 出場

2013年フェンシング ジュニアワールドカップ ロンドン大会

2013/12/1 イギリス・ロンドン

フェンシング部 簾内 長仁(理1) ▶ 出場

2014 IIHFアイスホッケーU20世界選手権

2013/12/9-15 イギリス・ダンフリーズ

スケート部 松浦 大貴(法1) 鈴木 健斗(法1)

加藤 模之助(総1) ▶ 出場

バドミントン韓国オープングランプリゴールド2013

2013/11/5-10 韓国・全羅北道全州

バドミントン部 西本 拳太(法1)

▶ 男子シングルス 3回戦敗退

第26回ユニバーシアード冬季競技大会

2013/12/10-20 イタリア・トレンティーノ

スケート部 小野田 拓人(法3) 越後 智哉(法3)

小泉 和也(法2) 古橋 真来(法2)

中島 彰吾(総2) ▶ 出場

2013年度 BHP5 国対抗戦遠征

2014/1/31-2/1 オーストラリア・パース

水泳部 塩浦 慎理(法4)

▶ 男子 100m 自由形 4位 ▶ 男子 50m 自由形 3位

2014年フェンシング ジュニアワールドカップ イタリア大会

2014/1/2-8 イタリア・ウディネ

フェンシング部 水口 紘希(法1) ▶ 出場

2014年フェンシング ジュニアワールドカップ フランス大会

2014/2/13-18 フランス・エクサンプロバンス

フェンシング部 簾内 長仁(理1) ▶ 出場

2014 サフィール国際オープン

2014/2/19-23 スウェーデン・ショーピング・オレボロ

女子卓球部 富田 真凜(法2) ▶ 女子シングルス ベスト 8

卓球部 八木橋 優(文1) ▶ 男子シングルス 3位

バドミントン部西本拳太選手～28年ぶりのインカレ制覇



西本拳太選手(法学部1年)が2013年10月18日(金)～24(木)に開催された、全日本学生バドミントン選手権において、中大では28年ぶり、1年生では16年ぶりとなるシングルス優勝の快挙を成し遂げました。

1回戦シードで2回戦から登場した西本選手は、決勝を含む5試合中、落としたのは僅か1セットと抜群の安定感で優勝まで駆け上がりました。また団体戦にも出場しベスト4に入りました。

2014年5月発表の日本ランキングで9位、世界ランキングでは169位の西本選手。個人ではインカレシングルス連覇、団体ではリーグ戦優勝とインカレ団体優勝が期待されます。日本国内にとどまらず、世界の舞台で各国の強豪と激戦を繰り広げる西本選手に注目です。



優勝した全日本学生バドミントン選手権での西本拳太選手。

写真提供:中大スポーツ新聞部
※ 学年は2013年度

全国大会優勝部会・個人—2013年10月～2014年3月—

関東大学アイスホッケーリーグ戦

2013/9/7-12/1 東京・ダイドードリンコアイスアリーナほか

スケート部

▶ディビジョンI グループA 優勝

辻 寛太 (法4) 最優秀選手賞
 東城 佑紀 (法4) ベスト6 DF
 小野田 拓人(法3) ベスト6 GK
 伊藤 剛史 (法3) ベスト6 DF
 越後 智哉 (法3) ベスト6 FW
 最多アシスト賞
 八戸 翔太 (総3) ベスト6 FW
 中島 彰吾 (総2) ベスト6 FW
 最多ポイント賞
 最多ゴール賞

第47回 総理大臣杯全日本学生選抜ソフトテニスインドア選手権大会

2013/12/5

東京・東京体育館

ソフトテニス部 鈴木 琢巳(経2) 丸中 大明(商2)

▶ 優勝



優勝した総理大臣杯全日本学生選抜の試合にて。
ソフトテニス部の丸中大明選手(左)鈴木琢巳選手(右)。

第35回関東地区大学・社会人準硬式野球王座決定戦

2013/11/2,3,9

東京・八王子市民球場ほか

準硬式野球部

▶ 優勝 4年連続優勝

自転車競技部～2013年度に3つの日本学生新記録樹立



自転車競技部は2013年度に3つの日本学生新記録を樹立しました。各選手の記録の積み重ねがチーム力の底上げにつながります。インカレ総合優勝を目指し、駆け抜ける自転車競技部の今後の活躍にご声援をよろしくお願ひします。



ナショナルチャンピオンジャージを着用して挑んだインカレでの男子チームパシュート。

日本学生新記録

第54回全日本学生選手権トラック自転車競技大会

2013/06/29.30

野村 厚貴(法4) 八田 憲(商3)

タンデム・フライング・タイム・トライアル250m
13秒554

第82回全日本自転車競技選手権大会トラック・レース

2013/07/27.28

黒瀬 耕平(法3) 緑川 竣一(法3) **大会新**

神開 一輝(経2) 高士 拓也(法2)

男子チームパシュート 4分16秒485

第69回全日本大学対抗選手権自転車競技大会(インカレ)

2013/08/29～9/1

池野 健太(経4) 佐伯 亮輔(法1) **大会新**

宮本 隼輔(経1)

男子チームスプリント 1分03秒384



女子卓球部～強い思いを持って挑んだ決勝戦

北岡エリ子選手(文4) & 松村夏海選手(法4)ペアが2013年11月13日(水)～16日(土)に開催された、全日本大学総合卓球選手権大会(個人の部)において、中大女子ダブルスでは19年ぶりの優勝を成し遂げました。

北岡選手は、過去3回の大会で、すべて決勝戦に進みながら、あと一歩のところまで、ことごとく優勝を阻まれていたことから、今大会決勝戦には誰よりも強い思いで臨みました。中学時代から同じチームで切磋琢磨してきた松村選手とペアを組んだ今大会、1回戦シードで決勝戦まで順調に勝ち進み、決勝戦も1セット落としたものの盤石の試合運びで栄冠を勝ち取りました。卒業後2人は、別々の社会人チームに進み、新しい競技生活をスタートしています。今後の活躍に注目ください。



表彰式を終え、笑顔の北岡エリ子選手(左)と松村夏海選手(右)。

第59回全日本大学対抗ウエイトリフティング選手権大会

2013/11/29-12/1 埼玉・さいたま市総合記念体育館

重量挙部 大井 雅浩(商3)

▶ 94kg級 優勝



重量挙部大井雅浩選手。優勝した全日本大学対抗選手権大会。

第80回全日本大学総合卓球選手権大会(個人の部)

2013/11/13-16 兵庫・ベイコム総合体育館

女子卓球部 松村 夏海(法4) 北岡 エリ子(文4)

▶ 女子ダブルス 優勝

第29回全日本学生アルペンチャンピオンズスキー大会

2014/1/6-11 長野・志賀高原西館山FIS公認コースほか

スキー部

篠原 由馬(法3) ▶ 優勝 男子スーパーコンパインド
(1本目:スーパーG、2本目:回転)

宮本 慎矢(法3) ▶ 優勝 男子回転(2連覇)

第87回全日本学生スキー選手権大会

2014/2/15-20

岩手・栗石町

スキー部

団体 ▶ 男子1部 4位

篠原 由馬(法3) ▶ 優勝 男子大回転

宮本 慎矢(法3) ▶ 優勝 男子回転

第55回日本選手権(25m)水泳競技大会

2014/2/15-16

東京・東京辰巳国際水泳場

水泳部 塩浦 慎理(法4)

▶ 優勝 男子50m自由形

写真提供:中大スポーツ新聞部
※ 学年は2013年度